



2026年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月14日

上場会社名 株式会社カイテクノロジー 上場取引所 東
コード番号 5581 URL <https://chitech.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）原 仁美
問合せ先責任者（役職名）取締役（氏名）田熊 眞司（TEL）03(6273)0408（代表）
中間発行情報提出予定日 2026年4月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年9月1日～2026年2月28日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-----|------|-----|-----------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年8月期中間期 | 2,076 | 1.9 | 105 | 5.8 | 117 | 1.1 | 71 | 0.1 |
| 2025年8月期中間期 | 2,036 | — | 99 | — | 116 | — | 71 | — |

（注）包括利益 2026年8月期中間期 71百万円(0.0%) 2025年8月期中間期 71百万円(—)

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり中間純利益 |
|-------------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年8月期中間期 | 18.35 | — |
| 2025年8月期中間期 | 16.99 | — |

（注）1. 2024年8月期は、中間期連結財務諸表を作成していないため、2025年8月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は売買実績がなく期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年8月期中間期 | 2,308 | 641 | 27.8 |
| 2025年8月期 | 2,173 | 676 | 31.1 |

（参考）自己資本 2026年8月期中間期 641百万円 2025年8月期 676百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年8月期 | — | 0.00 | — | 6.00 | 6.00 |
| 2026年8月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2026年8月期(予想) | — | — | — | 7.50 | 7.50 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|-----|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,613 | 10.3 | 106 | △3.5 | 125 | 1.5 | 79 | 12.7 | 20.82 |

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、2025年10月14日開催の取締役会決議に基づき、2025年10月30日付で458,400株の自己株式の取得を行っております。また、2026年2月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式40,000株の処分を行っております。これによる連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該取得ならびに処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名) —
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2026年8月期中間期 | 4,200,000株 | 2025年8月期 | 4,200,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年8月期中間期 | 418,400株 | 2025年8月期 | —株 |
| ③ 期中平均株式数 (中間期) | 2026年8月期中間期 | 3,891,465株 | 2025年8月期中間期 | 4,200,000株 |

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

詳細は添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当中間期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当中間期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 6 |
| 中間連結損益計算書 | 6 |
| 中間連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 9 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2025年9月1日から2026年2月28日)における我が国経済は、個人消費および設備投資を中心に内需が底堅く推移し緩やかな回復の動きが見られました。

一方、物価上昇は一定程度定着しており、賃金上昇が進展するものの、実質賃金の回復はなお途上にあります。

また、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の動向や、これに起因する世界経済への影響が懸念されており、引き続き注視が必要な状況となっております。

総務省統計局の「サービス産業動態統計調査2026年1月分速報」によると、情報サービス業の売上高は2,863,698百万円(前年同月比9.1%増で46か月連続の増加)で、順調に推移しております。

企業や行政などにおけるデジタル・トランスフォーメーション(DX)領域への投資は引き続き積極的であり、当社グループはこの潮流を成長の機会と捉え、「プラスαで快適(カイテック)な明日へ」というコーポレートミッションを掲げ、「利益向上」、「人材開発」、「市場競争力」の3つの経営課題に対し、「社員採用強化」、「教育環境整備」、「業務高度化」の3つを重点施策として事業を推進しております。

「社員採用強化」については、新規大学卒、第二新卒、若手即戦力の採用に注力し、中期的にバランスのとれた社員年齢構成の形成を図るとともに、外国籍技術者、女性活躍推進をはじめとするダイバーシティ採用を積極的に取り入れていく計画であり、2025年4月には32人の新入社員が入社しております。

「教育環境整備」については、2024年8月に、社内教育のための組織としてカイテックラボ&教育センター(通称CLLC)を設置し、定期的なセミナーの開催やハンズオンラボを実施しております。

「業務高度化」については、ITアーキテクト、ITコンサルタントの業務を中心に育成・拡大を図るとともに、受託開発サービスにおいてはSI業務の対応可能領域の拡張と体制整備を進める計画です。

パッケージ販売サービスにおける「業務高度化」についても、食(FoodTech)と健康(HealthTech)のDX化を積極的に推進し、AIなどの先端技術を採用することで、お客様の一層の利便性や生産性向上を図っていきます。

このような状況下において、当社グループの当中間連結会計期間につきましては、売上高2,076,058千円(前年同期比1.9%増)、営業利益105,483千円(前年同期比5.8%増)、経常利益117,373千円(前年同期比1.1%増)、親会社株主に帰属する中間純利益71,427千円(前年同期比0.1%増)となりました。

当社グループはIT関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりますがサービス別の概況は、次のとおりであります。

システム開発サービス(SES・人材派遣)においては、大型案件の獲得が進まなかったこと、また中途採用計画未達によるキャリア人材不足から、売上高1,330,335千円(前年同期比3.4%減)となりました。

受託開発サービスにおいては、受託案件のシステム開発が概ね計画通り進捗したことから、売上高は385,501千円(前年同期比1.3%増)となりました。

パッケージ販売サービスにおいては、献ダテマンのWeb版導入が増加したこと、またサポートが終了するWindows10版からWindows11版への更新需要が高まったことから、売上高は360,221千円(前年同期比29.1%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ、134,401千円増加し2,308,110千円となりました。

流動資産は売掛金が44,612千円減少した一方、現金及び預金が201,922千円増加したことにより前連結会計年度末より183,979千円増加し1,875,700千円となりました。固定資産は繰延税金資産が22,451千円、のれんが13,692千円減少したことにより前連結会計年度末より49,577千円減少し、432,410千円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ、168,895千円増加し1,666,381千円となりました。流動負債は1年以内償還予定の社債が24,500千円、預り金が21,073千円減少した一方、短期借入金が130,000千円、1年以内返済予定の長期借入金が27,427千円増加したことにより前連結会計年度末に比べ83,614千円増加し942,649千円となりました。固定負債は社債が52,000千円減少した一方、長期借入金が113,230千円、繰延税金負債が22,621千円増加したことにより前連結会計年度末に比べ85,281千円増加し、723,732千円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べ、34,493千円減少し641,728千円となりました。これは親会社株主に帰属する中間純利益71,427千円の計上と配当支払25,200千円により利益剰余金が46,227千円増加した一方、自己株式を88,471千円取得し、7,720千円処分したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の連結業績予想につきましては、2025年10月14日に公表いたしました「2025年8月期決算短信〔日本基準〕(連結)」から変更はありません。なお、本資料に記載されている連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

当社は2025年10月14日開催の取締役会において、自己株式の取得を決議し、2025年10月30日に取得を終了いたしました。また、2026年2月16日開催の取締役会において、自己株式の処分を決議し2026年2月27日に処分いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」は、当該自己株式の取得および処分の影響を考慮しております。

自己株式の取得の詳細は、2025年10月30日に開示いたしました「自己株式立会外買付取引(ToSNeT-3)による自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ」をご参照ください。

自己株式処分の詳細は、2026年2月16日に開示いたしました「従業員持株会に対する第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年8月31日) | 当中間連結会計期間 (2026年2月28日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,067,968 | 1,269,890 |
| 受取手形 | 132 | — |
| 売掛金 | 466,078 | 421,465 |
| 契約資産 | 46,814 | 26,933 |
| 商品及び製品 | 9,247 | 13,558 |
| 仕掛品 | 30,367 | 69,697 |
| 前払金 | 32,735 | 31,976 |
| 前払費用 | 30,056 | 35,099 |
| その他 | 8,817 | 7,567 |
| 貸倒引当金 | △497 | △489 |
| 流動資産合計 | 1,691,720 | 1,875,700 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 93,243 | 93,243 |
| 減価償却累計額 | △44,117 | △48,765 |
| 建物及び構築物(純額) | 49,126 | 44,477 |
| 工具、器具及び備品 | 40,037 | 40,545 |
| 減価償却累計額 | △23,221 | △25,654 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 16,816 | 14,890 |
| 有形固定資産合計 | 65,942 | 59,368 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 164,307 | 150,615 |
| ソフトウェア | 12,143 | 9,937 |
| 顧客関連資産 | 138,750 | 134,124 |
| その他 | 973 | 973 |
| 無形固定資産合計 | 316,175 | 295,651 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 22,451 | — |
| その他 | 77,419 | 77,390 |
| 投資その他の資産合計 | 99,871 | 77,390 |
| 固定資産合計 | 481,988 | 432,410 |
| 資産合計 | 2,173,708 | 2,308,110 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2025年8月31日) | 当中間連結会計期間 (2026年2月28日) |
|----------------|-------------------------|---------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 132,660 | 116,082 |
| 契約負債 | 124,698 | 124,542 |
| 未払金 | 47,111 | 48,439 |
| 未払費用 | 85,509 | 76,503 |
| 未払法人税等 | 605 | 738 |
| 未払消費税等 | 49,416 | 45,604 |
| 預り金 | 36,757 | 15,684 |
| 1年以内償還予定の社債 | 160,000 | 135,500 |
| 1年以内返済予定の長期借入金 | 119,736 | 147,163 |
| 短期借入金 | — | 130,000 |
| 賞与引当金 | 102,438 | 102,152 |
| 受注損失引当金 | 102 | 238 |
| 流動負債合計 | 859,035 | 942,649 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 196,000 | 144,000 |
| 長期借入金 | 320,092 | 433,322 |
| 資産除去債務 | 50,664 | 50,673 |
| 退職給付に係る負債 | 34,221 | 35,642 |
| 繰延税金負債 | 22,869 | 45,490 |
| その他 | 14,603 | 14,603 |
| 固定負債合計 | 638,450 | 723,732 |
| 負債合計 | 1,497,486 | 1,666,381 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 28,200 | 28,200 |
| 資本剰余金 | 132,772 | 132,772 |
| 利益剰余金 | 515,337 | 561,564 |
| 自己株式 | — | △80,751 |
| 株主資本合計 | 676,309 | 641,786 |
| その他包括利益累計金額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △87 | △57 |
| その他の包括利益累計額合計 | △87 | △57 |
| 純資産合計 | 676,222 | 641,728 |
| 負債純資産合計 | 2,173,708 | 2,308,110 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(中間連結会計期間)

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自2024年9月1日 至2025年2月28日) | 当中間連結会計期間 (自2025年9月1日 至2026年2月28日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 2,036,903 | 2,076,058 |
| 売上原価 | 1,449,473 | 1,451,590 |
| 売上総利益 | 587,429 | 624,468 |
| 販売費及び一般管理費 | 487,706 | 518,984 |
| 営業利益 | 99,723 | 105,483 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 524 | 956 |
| 受取配当金 | — | 12 |
| 助成金収入 | 18,197 | 15,246 |
| 雑収入 | 3,107 | 455 |
| 営業外収益合計 | 21,829 | 16,670 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,857 | 3,311 |
| 社債利息 | 1,577 | 1,199 |
| その他 | — | 270 |
| 営業外費用合計 | 5,435 | 4,780 |
| 経常利益 | 116,118 | 117,373 |
| 税金等調整前中間純利益 | 116,118 | 117,373 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 380 | 889 |
| 法人税等調整額 | 44,384 | 45,056 |
| 法人税等合計 | 44,764 | 45,945 |
| 中間純利益 | 71,353 | 71,427 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 71,353 | 71,427 |

中間連結包括利益計算書
(中間連結会計期間)

(単位:千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日) |
|----------------|--|--|
| 中間純利益 | 71,353 | 71,427 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 10 | 30 |
| その他の包括利益合計 | 10 | 30 |
| 中間包括利益 | 71,363 | 71,457 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 71,363 | 71,457 |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前中間連結会計期間 (自2024年9月1日 至2025年2月28日) | 当中間連結会計期間 (自2025年9月1日 至2026年2月28日) |
|----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 116,118 | 117,373 |
| 減価償却費 | 8,972 | 9,287 |
| のれん償却額 | 13,692 | 13,692 |
| 顧客関連資産償却額 | 4,625 | 4,625 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 329 | △7 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △1,975 | △285 |
| 受注損失引当金の増減額(△は減少) | △774 | 136 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 1,367 | 1,421 |
| 受取利息及び受取配当金 | △524 | △968 |
| 支払利息及び社債利息 | 5,435 | 4,510 |
| 助成金収入 | △12,197 | △15,246 |
| 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) | 16,721 | 64,625 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △38,994 | △46,781 |
| 前払費用の増減額(△は増加) | 2,839 | △3,138 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 5,456 | △16,577 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △7,046 | 6,074 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | △27,461 | △8,772 |
| 預り金の増減額(△は減少) | △37,101 | △21,073 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △1,270 | △3,812 |
| その他 | 1,607 | 6,151 |
| 小計 | 49,819 | 111,231 |
| 利息及び配当金の受取額 | 514 | 984 |
| 利息の支払額 | △5,556 | △5,861 |
| 助成金の受取額 | 12,197 | 15,246 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | 4,276 | △755 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 61,250 | 120,845 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △301 | △311 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,095 | △5,253 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △430 | — |
| 貸付金の回収による収入 | 223 | 228 |
| 定期預金の預入による支出 | △25,000 | — |
| 定期預金の払戻による収入 | 21,400 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △6,202 | △5,337 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | — | 128,592 |
| 長期借入金の調達による収入 | — | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △79,866 | △59,343 |
| 社債償還による支出 | △76,500 | △76,586 |
| 配当金の支払額 | △6,300 | △25,200 |
| 自己株式の処分による収入 | — | 7,654 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △88,703 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △162,666 | 86,414 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △107,617 | 201,922 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,157,873 | 1,042,968 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | ※ 1,050,256 | ※ 1,244,890 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであり、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年10月14日開催の取締役会における決議に基づき、自己株式458,400株の取得を行っております。これにより、自己株式が88,471千円増加しております。

また、2026年2月16日開催の取締役会における決議に基づき、自己株式40,000株の処分を行っております。これにより、自己株式が7,720千円減少しております。

この結果、当中間連結会計期間末において自己株式が80,751千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間連結会計期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日) |
|------------------|--|--|
| 現金及び預金 | 1,075,256千円 | 1,269,890千円 |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | △25,000千円 | △25,000千円 |
| 現金及び現金同等物 | 1,050,256千円 | 1,244,890千円 |